背景

食材と味には定評がある和食屋。立地的に夜の人通りは少なく、 お店も地下にあり分かりずらい場所だ。

従業員は店主を含め2人。現業が忙しく、販促活動がなかなかできず、売上は減少傾向にある。従業員が2人でも実行可能かつ売上増を狙える企画を作り上げた。

飲食店最大の繁忙期である 12 月にディナー客を増やし売上を最大化させる企画に取り組んだ。

ポイント

まずは、いかにランチに入ってもらいやすくするかに注力して、営業プロセスを組み立てた。ランチ 客が増えれば、夜の予約も増えるという善循環を作れば、年間を通じて売上を上げることができる。

店内でのディナーメニューの試食や、割引券、また積極的な声かけを行い、再来店していただくための施策をとった。店内でのコミュニケーションだけでなく、ブログ、facebook なども定期的にコメントをアップし、お得情報や自店のことを深く知ってもらうツールにした。連様と会話のネタにもなったり、楽しんでくれている方も多かった。

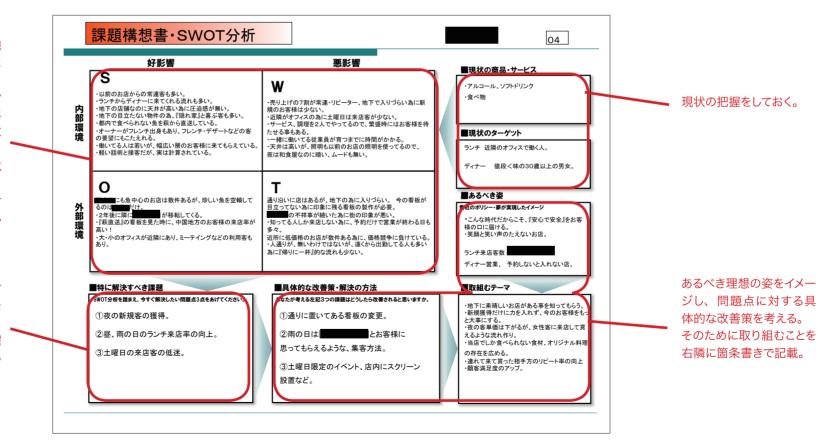
結果、12月単月昨年対比115%、ランチ客数昨年対比150%を達成することができた。

SWOT 分析は、自社の強み・弱み、市場の機会と脅威を明らかにする。

外部要因である機会・脅威を考える際にその業界での成功要因は何かを意識。さらに、自社内の強み・弱みを考える際にその成功要因に照らし合わせて、その成功要因をどれだけもっているかを考えてみるのがポイント。

上記の分析を踏まえ、すぐに解決したい問題点を3つあぶり出す。

ここでは、夜・雨・土曜 日客の獲得を問題点とし て挙げている。



好影響

悪影響

S

- ・以前のお店からの常連客も多い。
- ランチからディナーに来てくれる流れも多い。
- ・地下の店舗なのに天井が高い為に圧迫感が無い。
- ・地下の目立たない物件の為、『隠れ家』と喜ぶ客も多い。
- 都内で食べられない魚を萩から直送している。
- ・オーナーがフレンチ出身もあり、フレンチ・デザートなどの客の要望にもこたえれる。
- ・働いてる人は若いが、幅広い層のお客様に来てもらえている。
- ・軽い話術と接客だが、実は計算されている。

W

- ・売り上げの7割が常連・リピーター、地下で入りづらい為に新規のお客様は少ない。
- ・近隣がオフィスの為に土曜日は来店客が少ない。
- ・サービス、調理を2人でやってるので、繁盛時にはお客様を待たせる事もある。
- 一緒に働いてる従業員が育つまでに時間がかかる。
- ・天井は高いが、照明も以前のお店の照明を使ってるので、 夜は和食屋なのに暗い、ムードも無い。

0

- ・2年後に隣に が移転してくる。
- ・『萩直送』の看板を見た時に、中国地方のお客様の来店率が高い!
- ・大・小のオフィスが近隣にあり、ミーテイングなどの利用客もあり。

T

通り沿いに店はあるが、地下の為に入りづらい。 今の看板が 目立ってない為に印象に残る看板の製作が必要。

の不祥事が続いた為に街の印象が悪い。

・知ってる人しか来店しない為に、予約だけで営業が終わる日も 多々。

近所に低価格のお店が数件ある為に、価格競争に負けている。 ・人通りが、無いわけではないが、遠くから出勤してる人も多い 為に『帰りに一杯』的な流れも少ない。

■現状の商品・サービス

- ・アルコール、ソフトドリンク
- ・食べ物

■現状のターゲット

ランチ 近隣のオフィスで働く人。

ディナー 値段く味の30歳以上の男女。

■あるべき姿

貴社のポリシー・夢が実現したイメージ

- ・こんな時代だからこそ、『安心で安全』をお客 様の口に届ける。
- ・笑顔と笑い声のたえないお店。

ランチ来店客数

ディナー営業、予約しないと入れない店。

■特に解決すべき課題

SWOT分析を踏まえ、今すぐ解決したい問題点3点をあげてください。

- ①夜の新規客の獲得。
- ②昼、雨の日のランチ来店率の向上。
- ③土曜日の来店客の低迷。

■具体的な改善策・解決の方法

あなたが考える左記3つの課題はどうしたら改善されると思いますか。

- ①通りに置いてある看板の変更。
- ②雨の日は とお客様に 思ってもらえるような、集客方法。
- ③土曜日限定のイベント、店内にスクリーン 設置など。

■取組むテーマ

- 地下に素晴しいお店がある事を知ってもらう。
- ・新規獲得だけに力を入れず、今のお客様をもっと大事にする。
- ・夜の客単価は下がるが、女性客に来店して貰えるような流れ作り。
- ・当店でしか食べられない食材、オリジナル料理 の存在を広める。
- ・連れて来て貰った相手方のリピート率の向上
- ・顧客満足度のアップ。

記入者

05

テーマ

一人でも多くの方々の口に私の料理を届ける為にやる事。

内的環境

- ・以前のお店からの常連客も多い。
- ・ランチからディナーに来てくれる流れも多い。
- ・地下の店舗なのに天井が高い為に圧迫感が無い。
- ・地下の目立たない物件の為、『隠れ家』と喜ぶ客も多い。
- ・都内で食べられない魚を萩から直送している。
- ・オーナーがフレンチ出身もあり、フレンチ・デザートなどの客の要望にもこたえられる。
- ・働いてる人は若いが、幅広い層のお客様に来てもらえてる。
- ・軽い話術と接客だが、実は計算されている。

事業方針の基本的な狙い

- ・以前からのお客様も大切にしながら、新規顧客の獲得。
- ・新規のお客様が一度きりの来店にならないように、リピートして貰う。
- ここでしか食べられない食材、味を広める。
- ・客の心を理解し、お客様の居心地のいい接客とサービスの向上。

外的環境

にも魚中心のお店は数件あるが、珍しい魚を空輸してるのはだけ。

- ・2年後に隣に 日が移転してくる。
- ・『萩直送』の看板を見た時に、中国地方のお客様の来店率が高い!
- ・大・小のオフィスが近隣にあり、ミーテイングなどの利用客もあり。
- ・通り沿いに店はあるが、地下の為に入りづらい。 今の看板が目立ってない為に印象に残る看板の製作が必要。

成果目標·経営成果

11月~2月の平均月商

※現在の平均月商

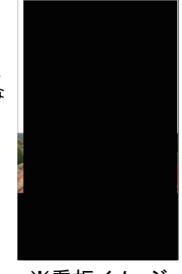
ランチ客 11月~ 毎日

※8月 一日平均来店人数、

基本戦略 方向性

・現在の文字だけ書いてある看板を写真付きの看板に変更し、通りがかりの人でも脳裏に残るキャッチフレーズも付け加える。

- Facebookページに力を入れ、新 規顧客獲得に繋げる。
- ・『今しか食べられない』『ここでしか 食べられない』客が来たくなるような ワードを使いメール、DMで店から 攻撃する。
- ・積極的にお客様と会話し、常連様 のお連れのお客様とも名刺交換す る。



※看板イメージ

コンセプトマップ

記入者

06

テーマ

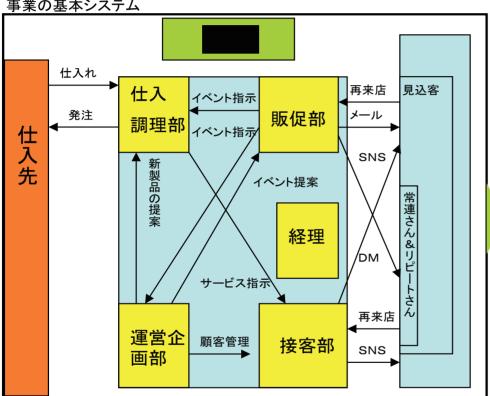
ランチに来店する新規客と常連客を ディナー客にする。 そして、 忘年会客 の獲得を目指す。

内的環境

- 成果目標 经常成果
- ・以前のお店からの常連客も多い。
- ・ランチからディナーに来てくれる流れも多い。
- ・都内で食べられない魚を萩から直送している。
- ・オーナーがフレンチ出身もあり、フレンチ・デザートな どの客の要望にもこたえれる。

11月~2月の平均月商 ※現在の平均月商 ランチ客 11月~ 毎日 ※8月 一日平均来店人数、

事業の基本システム



サブシステム

仕入& 調理部

- ①四季と素材を大切に、体にも心にも優しい料理の開発。
- ②食材の原価率を下げ、無駄な仕入をしない。
- ③接客部門と連結して、より良い店作りを心がける。

運営企 画部門

- ①イベントを決めフライヤーの製作発注。
- ②顧客情報の管理と顧客情報を基に各部門に営業の指示

販促 部門

- ①各部門にイベントの提案をし、フライヤーを製作。
- ②名刺があるお客様にメールで営業する。

接客 部門

- (1)調理部門との連帯で、より良いサービスを心がける。
- ②次に繋がるような接客とSNSを使って店から営業する。
- ③お客様を覚える。 話しネタ 嫌いな食材 好きな事 趣味 など

①仕入部門が無駄な仕入をしていないか、気にする。

経理

- ②各業者に支払い。
- ③毎日の売り上げ確認と売り上げ情報の明記。

外的環境

にも魚中心のお店は数件あるが、珍 しい魚を空輸してるのはだけ。

- -2年後に隣に が移転してくる。
- ・『萩直送』の看板を見た時に、中国地方の お客様の来店率が高い!
- ・通り沿いに店はあるが、地下の為に入りづ らい。 今の看板が目立ってない為に印象に 残る看板の製作が必要。

コンセプト

萩直送のでしか食べられな い鮮魚で忘年会!!

ターゲット

ランチに来店する一見客と既存客

組織概要 収支概要 その他



記入者

14

テーマ

ランチに来店する新規客と常連客をディナー客にする。 そして、忘年会客の獲得を目指す。

目標 11月〜2月の平均月商 ランチ客 11月〜 毎日

※現在の平均月商 ※11月の平均来店数

| 顧客 | | START | 事業体 | | | | | |
|----------|---|--------------------------------|---|---------------|---|------------------------------|-------------------------------|--|
| 顧客心理段階 | 顧客状況 | | 業務 (何をするか) | 担当 (誰がするか) | ツール 情報 | 費用 (いくらか) | 段階目標 (どう見積もるか) | 備考 留意すべきこと |
| 認知 | こんな場所に和 食屋があったん だ。外しても安い し行ってみよう! | 来店 看板PR | 看板での誘客 味で勝負 SNS、ブログ の更新 | 私と従業員 | 看板 | ボードマー カー代 | ー日、一組以 上のランチ客 の来店 | ランチの新 規客を常連 客に。そして、 ディナー客 へ。 |
| 行動 | ランチ来店 地下で分かりにくい けど、来て見たら美 味しい。 | 来店 | 一度、来たお客様を口頭P Rと味で常連客にする | 私と従業員 | 夜、来店時に最初のドリンクサービスカード | 一枚40円 | 認知率80% | 味にしか自信 が無いのでロ 頭PR!! |
| 認知 | 何回来ても飽き ずに美味しい。 | ブログ | 店内POP、メ ニュー表、ロ 頭PR | - 11124 W | 珍魚 の店内POP 魚の口頭PR | 無料 | 認知度80% | 珍しい魚を 知って貰う |
| 関心 | のブログ SNSも興味あり | □頭PR | ブログ、SNS、 商品の試食 | 私と従業員 | 試食をして貰い、客に『また食 べたい』と思って貰う。 | ₩ 1 1 | 試食のリピー ト率100% | のブログ SNSを知って 貰 う 。 |
| 欲望 記憶 | 昼の料理も美味しいから、夜の料理も気になる。 をも仲間と来て見よう。 | 食欲 □頭PR 「店内POP ディナー来店 | のお得情報、食材の旬情報を口頭で発信する。 | 私と従業員 | 料理もそうだが、 スタッフをお客様に覚えて貰える様 に努める。 『また行きたい』と思って貰う。 | 無料 | ー人のお客 様に週に一 度は来て貰 う。 | 繁盛時のお 客様に対す る対応。 |
| 行動 | 夜は、最初のお酒 もタダだし、単価も 手頃だから行って 見ようかな。 | 店頭PR | チケットの回 収。ランチか らの流れで来 店されたお客 様と会話。 | 私と従業員 | 初めはランチ新規客のお客様を夜に来て貰える様に誘客する。 イベント告知や特別メニューなどを用意する。 | 無料 | ランチからディ ナーへの来店 率80% | 旬の美味し い食材と選 び抜かれた お酒をご用 意する。 |
| 再来店 | 夜は、お任せコー スもあるし、お酒も 揃ってるし再来店し ようかな。 | ドリンクプ レゼント DM | 再来店された お客様の把握 再来店のお礼 DM。 | 私と従業員 | ブログなどで告知したお得情報で割引特典。 そして、昼も夜もリピート化して貰う。 | 綺麗なチケットだと再利用 できるのでタ ダ。 | に来店された来店満足度120公! | とにかく、お 客様の事を 覚える。 |

記入者

18

テーマ

ランチに来店する新規客と常連客をディナー客にする。 そして、忘年会客の獲得を目指す。

目標 11月〜2月の平均月商 ランチ客 11月〜 毎日

※現在の平均月商 ※11月の平均来店数

| 顧客 | | START | 事業体 | | | | | |
|--------------|---|----------------------------------|---|-------------------|---|--------------|---|--|
| 顧客心理段階 | 顧客状況 | | 業務 (何をするか) | 担当 (誰がするか) | ツール 情報 | 費用 (いくらか) | 段階目標 (どう見積もるか) | 備考 留意すべきこと |
| 認知 | このお店、地下の 店舗だけど、天井 も高くて居心地最 高!料理も外さ ない美味しい | 来店 ▼看板PR 来店 | 看板での誘客 味で勝負 SNS、ブログ の更新 | 私と従業員 | 看板 | ボードマー カー代 | 一人のお客様 に週に一度は リピートして貰 う。 | ランチのリ ピート客へ。 そして、ディ ナー客にす る。 |
| 行動 | ランチ来店 メニューも変わるし、 付いてる小鉢も日替 わり位に変わって、 何回来ても飽きない | ロ頭PR ショップ カード配布 | 一度、来た事 のあるお客様 の事を覚えて おき、積極的 に会話する。 | 私と従業員 | 夜、来店時に最初のドリンクサービスカード | 一枚40円 | ランチリピート 客を昼の常連 客に。 最来店率10 0% | 味にしか自信 が無いのでロ 頭PR!! |
| 認知 | 最近、見た事の無 い人も多くなってき たな・・・ | 反応 <mark>プログ</mark> よ 店頭PR | 店内POP、 メニュー表、 ロ頭PR ブログ、SN | - 私と従業員 | 珍魚の店内POP特に女性客に試食をして貰い、客に『また食べたい』と思って | タダ | ランチ常連客 の同伴率を上 げる。 | のSNS 従業員のS NSを知って 貰い店以外 |
| 関心 | の事、もっと知 りたいなぁ・・・ | 「店頭PR | S、商品の 試食 | , , = , = , , , , | 貰う。 お客さんも嬉しいと思う。 | | 同伴来店率 80% | でも交流。 |
| 欲望 ⇒□ 焙 | 最近、周りの店もラ ンチ営業やめてる から、今までは落ち 着けたのに、最近 は込んできたな | 食欲 プラス電話 SNS DM | 満席で断る時 の対応。 SNS、口頭P R、電話、DM | 私と従業員 | SNSなどで交流をして、情報 を提供する。 何度でも『また行きたい』と 思って貰う。 | タダに近い | 同伴で来て くれたお客さ んのリピート 率、100% | 繁盛時のお 客様に対す る対応。 |
| 記憶 行動 | は込んできたな 昼も間違いなく美 味しいから、夜も絶 対に美味しい。 会社の飲み会、個 人的に来たいなぁ | ディナー来店 プラス電話 SNS | のお得情報、食材の旬情報を発信する。 | 私と従業員 | ランチの常連客。そして、ディナーの常連客にしていく。 店内POP、イベント告知や特別メニューなどを用意する。 私は『特別』と思わせる。 | タダ | を目指す。 ランチ常連客 のディナー来 店率、 70公 を目指す。 | 旬の美味し 食材と選び 抜かれたお 酒をご用意 する。 |
| 再来店 | ランチもディナー も美味しいし、従 業員も素敵! 私は、このファ ンだわ!! | | ロ頭PRで、お 客様の為だけ の特別コースな どを用意する事 を伝える | 私と従業員 | がは『特別』と思わせる。 ブログなどで告知したお得情報で割引特典。 そして、昼も夜もファン化して 貰う。 | タダ | に来店された客の来店 満足度120 公! | とにかく、お 客様の事を 覚える。 そして繋げ る。 |

スケジュール

記入者 22

テーマ

ランチに来店する新規客と常連客をディナー客にする。 そして、忘年会客の獲得を目指す。

目標

11月~2月の平均月商

※現在の平均月商

ランチ客 11月~ 毎日

※11月の平均来客数

